



回復期リハビリテーション病棟協会 セラピスト10か条(第1版)

平成22年7月4日

1. 心身機能の改善を図ろう
2. ADLの獲得に向けて
適切な装具・車椅子・福祉用具を導入しよう
3. 疾病のリスクと危険行動を見逃さず、
安全管理や感染予防に努めよう
4. 生活場面でのADL向上を促進しよう
5. カンファレンスは、定期的に多職種で開催し、
今後の方向性を検討・一致させよう
6. 病棟や在宅で介護を担う家族や介護者とともに、
ケア方法を検討しよう
7. 退院に向けての環境調整は、過不足なく行い、
地域スタッフにつないでいこう
8. 記録や情報伝達は
他職種が理解できる内容、言葉で表現しよう
9. 適正なりハサービスの向上のために、
データの蓄積・検証に努めよう
10. 教育体制を充実し、質の高いリハサービスを提供しよう